

本件は、大阪市政記者クラブ、高知県庁県政記者クラブ、
幡多記者クラブ加盟各社に同時資料提供を行います。

平成 26 年 8 月 21 日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：村上、西村)



ジンベエザメの展示を再開します

大阪市港区の海遊館では、平成 26 年 8 月 24 日（日）に高知県土佐清水市の研究施設「大阪海遊館海洋生物研究所以布利センター」（以下、以布利センター）より、メスのジンベエザメ（愛称：遊ちゃん、推定年齢 7～8 歳、全長 4.87m、推定体重約 1,000kg）を海遊館へ輸送します。海遊館の「太平洋」水槽には、翌 8 月 25 日（月）の早朝に搬入し、開館時より一般公開いたします。

今回展示するジンベエザメは、平成 26 年 7 月 17 日に以布利センターのある以布利港の沖合約 2km に設置された定置網に入網し、8 月 6 日に以布利センターの水槽に搬入しました。食欲旺盛で体力的に問題がなく血液検査の結果にも異常がないことが確認できましたので、海遊館に輸送し「太平洋」水槽にて展示することといたしました。

海遊館では、平成 26 年 5 月 20 日よりジンベエザメの展示を中断していましたが、今回搬入するジンベエザメの健康管理に努め、展示を再開することにより、海にこれほどまでに大きく不思議で、魅力的な生き物が生息することを広くお伝えしたいと考えています。

なお、海遊館で展示するジンベエザメの愛称は、オスは「海くん」、メスは「遊ちゃん」を受け継ぐことにしています。



以布利センターのジンベエザメ

取材と放送・掲載について

※取材をご希望の方は、事前に海遊館広報チームまでご連絡ください。天候や交通事情等により、スケジュールが変更になる場合、詳細を適時ご連絡させていただきます。

※ジンベエザメの生態には未解明の部分が多く、大型生物の長距離輸送という性質上、その成否の判断には「太平洋」水槽への搬入後、一定の時間を要すると考えています。本件の放送ならびに掲載の際には、ご配慮をいただけますようお願い申し上げます。

連絡先：海遊館広報チーム 06-6576-5529
海遊館電話インフォメーション 06-6576-5501

1. 【ジンベエザメの輸送スケジュール】

8月24日（日） 18：00頃 作業開始
20：00頃 以布利センター出発 ※一般道路、高速道路を經由

8月25日（月） 6：30頃 海遊館に到着
8：00頃 「太平洋」水槽に搬入
※輸送スケジュールは、天候や交通事情により変更になる場合があります。

2. 【ジンベエザメ 英名 Whale shark 学名 *Rhincodon typus*】

温帯から熱帯の沿岸および外洋に生息する世界最大の魚類（サメの仲間）です。体の背面は灰色で白色の斑点が散在し、主に小型の甲殻類などのプランクトンを食べています。最大 10～12m、稀にさらに大きく成長すると考えられています。日本近海では、初夏から秋にかけて見られます。海遊館では、1990年7月に開館して以来、ジンベエザメの飼育展示ならびに調査研究を行っています。